

機械器具(1) 手術台及び治療台
 一般医療機器 一般の名称: 汎用診療・処置台 JMDN コード: 13958000
 特定保守管理医療機器 **エマージェンシー ストレッチャー**

【警告】

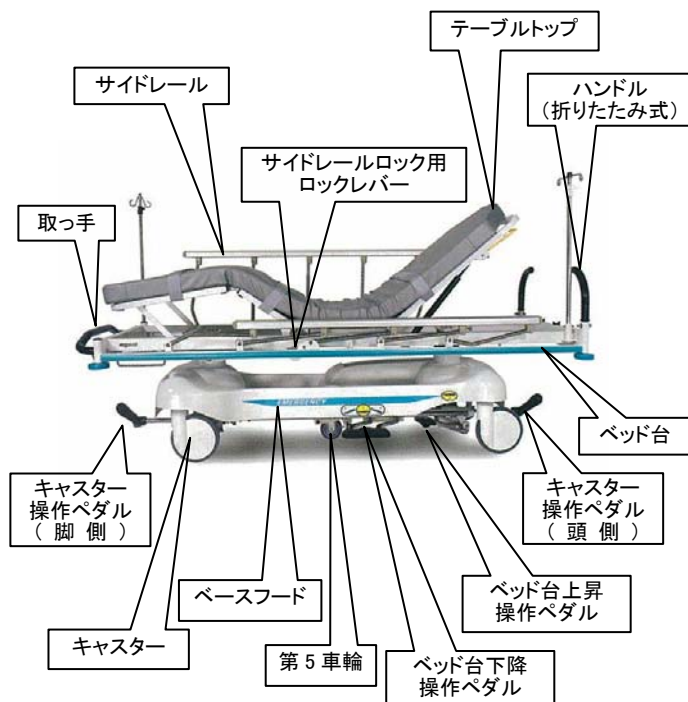
- ・患者の乗せ替えや患者の位置決めは、必ずブレーキを掛けて行うこと。患者の生命機能が害されるおそれがあります。
- ・患者の体位を間違った場合、患者の生命機能が害されるおそれがあります。正しい患者の位置を決めて常に患者の状態を監視すること。
- ・本処置台の動作範囲に人及び物、又は手や指、足が無いかな必ず確認すること。挟まれると生命機能が害されるおそれがあります。
- ・操作時は、周囲の安全を十分に確認し、また患者の体位に注意を払うこと。怪我や故障の原因になります。
- ・搬送時は、必ず頭側両サイドのハンドル、脚側の取っ手を持って行うこと。怪我や故障の原因になります。
- ・また、サイドレールを必ず立ててロックが掛っていることを確認すること。患者が落下し患者の生命機能が害されるおそれがあります。

【禁忌・禁止】

- ・患者の搬送、診察、処置用以外には使用しないこと。
- ・積載制限を守ること。(許容荷重: 225kg 以下)
- ・無理に引っ張って動かしたり、不安定な場所で使用しないこと。
- ・本処置台の上に立たないこと。
- ・改造しないこと。
- ・分解しないこと。
- ・当社が認めた者以外が、修理・保守点検しないこと。

【形状・構造及び原理】

1) 各部の名称



2) ペダルの操作説明

○ベッド台上昇操作ペダル



- ・ペダルを繰り返し踏むことによりベッド台が上昇する。

○ベッド台下降操作ペダル



- ・ペダルの脚側の端を踏むと脚部が下降する。
- ・ペダルの中央を踏むとベッド台の両端が共に下降する。
- ・ペダルの頭側の端を踏むと頭部が下降する。

○キャスター操作ペダル



- 『STEER』 : 第 5 車輪モード
 (下部中央の車輪により、直線性が安定します。)
- 『NEUTRAL』 : 自在 4 輪モード
 (旋回性に優れています)
- 『BRAKE』 : キャスターの動きをロックする。

3) 原理

油圧シリンダーを用いてベッド台の昇降や頭部或いは脚部の下降ができます。また頭側のテーブルトップの上げ下げや膝曲げを行い、様々な患者のポジショニングが可能です。

【使用目的、効能又は効果】

診療又は処置のために用いる移動可能な汎用の診療・処置台である。手動式油圧シリンダーを用いてベッド台の昇降や傾斜の角度が調整できる。また、X線フィルムトレイ(E200X、E200iXのみ)を備えており、診療室又は手術室において用いる。

【品目仕様】

■E200、E200i

- 本体重量・・・175kg
- ベッドの全長×全幅・・・208cm×85cm
- ベッドの高さ・・・55cm～91cm
- 膝の曲げ角度・・・0～40° (E200iのみ)

■E200X、E200iX(X線フィルムトレイ付)

- 本体重量・・・195kg
- ベッドの全長×全幅・・・212cm×85cm
- ベッドの高さ・・・65cm～99cm
- 膝の曲げ角度・・・0～40° (E200iXのみ)

■共通仕様

- 許容耐荷重・・・225kg
- トレンデレンブルグ位置・・・0～18°
- 逆トレンデレンブルグ位置・・・0～18°
- 背もたれの角度(頭部傾斜角度)・・・0～90°

取扱説明書を必ずご参照ください。

【操作方法又は使用方法】

1) 使用環境条件

常温、常湿

2) 操作方法

＜ベッド台の昇降＞

- ①ベッド台を上げるには、ベッド台上昇操作ペダルを繰り返し踏み込む。
- ②ベッド台の両端を共に下げるには、ベッド台下降操作ペダルの中央を踏み込む。
- ③ベッド台の頭部を下げるには、ベッド台下降操作ペダルの頭側の端を踏み込む。
- ④ベッド台の脚部を下げるには、ベッド台下降操作ペダルの脚側の端を踏み込む。

＜キャストの操作（ブレーキ、移動、旋回）＞

- ①キャストにブレーキを掛ける場合は、ベースフードの前後にあるキャスト操作ペダル（前後連動式）を『BRAKE』側に踏み込む。
- ②ベースフードの前後にあるキャスト操作ペダル（前後連動式）を『STEER』又は『NEUTRAL』の位置にし、移動や旋回を行う。

＜サイドレールの操作＞

- ①サイドレールを上げるには、“カチッ”と音がしてロックレバーが固定されるまでサイドレールを持ち上げる。
- ②サイドレールを下げるには、ロックレバーを解除してサイドレールが完全に折りたたまれるまで降ろす。

＜患者の背起こし、膝曲げの操作＞

- ①患者の背を起すには、頭側のテーブルトップ裏の背上げレバーを用いて、背上げの傾斜を調整する。
- ②患者の膝曲げを行うには、脚側のクランクレバー（E200i）、又は側面のハンドル（E200iX）を用いて、患者の膝曲げを行う。

【使用上の注意】

警告

- ・本処置台が床に水平に設置されていることを確認すること。
- ・患者の乗せ替えは、必ずブレーキを掛けて行うこと。
- ・搬送は、二名以上で行うこと。
- ・患者を搬送する時は、患者をテーブルトップ上の中心に近づけて乗せること。
- ・患者を搬送する時は、必ずサイドレールを立ててロックが掛っていることを確認すること。
- ・本処置台の搬送や移動は、必ず頭側両サイドのハンドルと脚側の取っ手を持って行うこと。
- ・ペダル操作でベッド台を昇降又は傾斜をさせる時は、必ずブレーキを掛けて行うこと。
- ・頭側の背上げや脚側の膝曲げをする時は、必ずブレーキを掛けて行うこと。
- ・本処置台から離れる時は、必ずブレーキを掛けること。
- ・修理に不備があると異常作動して怪我をすることがあり危険です。お客様ご自身で修理したり、改造したりすることは絶対に行わないこと。

禁忌・禁止

- ・医療従事者以外の方は操作しないこと。
- ・テーブルトップの端に腰掛けたり、テーブルトップ上に立ち上がらないこと。
- ・本処置台に強い振動や衝撃を与えないこと。
- ・サイドレールを起き上がりの手すりに利用しないこと。
- ・傾斜地や凸凹、段差のある場所では使用しないこと。
- ・手入れ、消毒或いは清掃作業には、金属腐食性の強い消毒剤（オピドンヨード、次亜塩素酸ナトリウム）などは絶対に使用しないこと。又、ベンジン、シンナー等の溶剤で本処置台表面を拭かないこと。
- ・湿気の多いところや雨風の当たるところに放置しないこと。

その他の注意

- ・ペダルを操作する時は、必ずロックが掛っているサイドレール若しくは本処置台前後のハンドル又は取っ手を持って行うこと。
- ・頭側の背を上げる時は、テーブルトップ表面に手を添えて力を掛け急な跳ね上がりに注意すること。
- ・頭側の背を下げる時は、テーブルトップ表面を押して行うこと。また、ベッド台のフレーム等に手を挟まないよう注意すること。
- ・本処置台を移動する前に、周辺の障害物を排除して、衝突を回避すること。
- ・ベッド台を上昇する時は、本処置台のアクセサリーが他の障害物と衝突しないよう上方への注意を払うこと。

- ・サイドレールの格納は、サイドレール中央下部のロックレバーを解除して行うこと。
- ・ベッド台を下降する時は、ベッド台とベースフードの間に手や足、また物が無いことを確認すること。
- ・膝曲げに使用したクランクレバー又はハンドルは、使用後は必ず元の位置に戻すこと。
- ・手入れ、消毒或いは清掃の清拭作業が不十分な場合、菌の発生により人体に影響を及ぼすことがあります。本処置台を清潔に保ち使用すること。
- ・本処置台を廃棄する時は、感染予防を十分行い、必ず地方自治体の条例・規則に従って、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 保管環境

多湿、水濡れ禁止、常温で保管

2) 保管方法

- ①水のかからない場所に保管すること。
- ②直射日光が長時間当たる場所には保管しないこと。
- ③化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- ④傾斜、凸凹、振動、衝撃などの無い安定した場所で保管すること。

3) 使用耐用年数（自己認証）

推奨する保守点検を行った場合 7年

【保守・点検に係る事項】

- ・本処置台は、年1回の整備が必要です。定期点検を当社又は当社が認めた修理業者に依頼してください。
- ・本処置台は、『取扱説明書』の各部品の「手入れ」、「消毒」、「清掃」に従って清浄にしてください。

1) 使用者による保守点検事項

日常点検で、次のことを点検する。

- ①ベッド台の昇降が各々のペダルによって正常に動作することを確認。
- ②テーブルトップがレバーハンドルやクランクレバーによって正常に動作することを確認。
- ③本処置台がスムーズに走行するか確認。
- ④キャストが正常に機能するか確認。
- ⑤本処置台の破損状態の確認。
 - ・テーブルトップのマットレスの破れ。
 - ・外観のキズ、凹み。

2) 業者による保守点検事項

定期点検で、次のことを点検する。

- ①油圧シリンダー、ガススプリングに異常はないか。
- ②ペダル、ハンドル、レバー等に異常はないか。
- ③『保守点検要領書』の定期点検事項（点検項目）修理、交換した部品を廃棄する時は、感染予防を十分行い、法規制に従って、適切な処理をしてください。

【包装】

1台／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所】

製造販売業者：株式会社セントラルユニ

〒802-0823

福岡県北九州市小倉南区舞ヶ丘5丁目1番1号

TEL (093)963-8331

製造業者：株式会社セントラルユニ 小倉工場

製造元：FU SHUN HSING TECHNOLOGY CO., LTD.

輸入先国：台湾

取扱説明書を必ずご参照ください。